

2024-2025 年度

群馬県児童養護施設卒園生を送る会報告書



小此木会長挨拶



スーツ寄贈式の記事



森田パストガバナー講話



本間連絡協議会会長のお礼の言葉

2024年12月14日土曜日 伊勢崎プリオパレスにおいて、ニコニコBOX活用事業として、群馬県内の児童養護施設卒園生17名（他卒園生欠席者6名）と各施設の施設長および職員の方々17名をお招きし、今回で11年目となる卒園生を送る会を開催しました。

第一部では、小此木会長はじめ9名のパスト会長をプレゼンターとして、出席した卒園生17名ひとりひとりに心を込めてお渡しして頂きました。その後着替えてもらい、再入場で凛々しい姿をお披露目して、子持山学園の齋藤さんに代表でご挨拶をして頂きました。原稿を机に忘れてしまったというハプニングがありましたが、ご本人は堂々としていて、ハプニングも笑いに変えての、とっても立派なご挨拶でした。（将来有望ですね）

式典後は会食になりましたが、どのテーブルもとても和やかな雰囲気、例年より和気あいあいと過ごして頂いたのではないかと思います。これは小此木会長発案の視察会で、一度顔を合わせているからなのだと思います。このような事でも視察会を開催した甲斐があったのではないかと思います。但し、その和やかな雰囲気がゆえに、会食の時間が少し短かったように思いました。時間厳守も大切ですが、臨機応変な対応も必要だったのではないかと、反省しております。

第二部では、森田パストガバナーによる講話『卒園生の皆様へ』を開催致しました。ロータリーの話、税金の話も踏まえた、卒園生へのとてもためになるメッセージを送って頂きました。相変わらずの時間厳守の講話、まるでプロのようなお話、本当にありがとうございました。そして講和後本間連絡協議会会長より一言頂き、無事に送る会を終える事が出来ました。

当事業開催に当たり小此木会長、須藤幹事、多部田理事を始め、司会をして頂いた竹内副委員長他委員の皆さん、急遽ピンチヒッターでお手伝い頂いた安部会員、そして当日お手伝い頂いた会員の皆様、更に当日の様子を見て、お手伝いやアドバイスを頂いた過去の委員長の皆様、本当にありがとうございました。これが伊勢崎ロータリーなのだと感銘を受けました。皆様のお陰で無事に開催できた事に心より感謝申し上げます。

（報告者：地域社会奉仕委員長 岡部 修久）